第43期

報　告　書

平成29年3月1日から平成30年2月28日まで

POPLAR

小型小売店のシステム支援企業として多様な形態での店舗づくりを進めてまいります。

代表取締役社長　**目黒 真司**

拝啓　平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、ここに当社第43期報告書（平成29年3月1日から平成30年2月28日まで）をお届けし、事業の概況をご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

敬具

平成30年5月

Q1 当期の業績について教えてください。

第3四半期までは既存店ベースの売上前年比が計画を0.6%上回る99.9%と好調に推移いたしましたが、第4四半期は悪天候の影響に伴う客数、売上の減少、新規出店の遅れなどから売上不足となった結果、チェーン全店売上高51,168百万円（前連結会計年度比10.1%減）、営業総収入28,766百万円（同13.5%減）、営業損失336百万円（前連結会計年度実績：営業損失468百万円）、経常損失82百万円（同：経常損失435百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失70百万円（同：親会社株主に帰属する当期純利益289百万円）となりました。

Q2 当期の取り組み施策について教えてください。

●商品・サービスの状況

当期は最重点課題として、店舗営業力の向上及び中食、ファストフードの強化に取り組んでまいりました。

前連結会計年度から投入を開始いたしました「彩家デリ」「彩家ベーカリー」「彩家スイーツ」「彩家カフェ」については好調に推移し、中でも280店舗で切替を完了した「彩家カフェ」に関しては、売上が導入開始以降全ての月で前年を上回り、平成30年2月時点の実績は前年比105%となりました。

また、女性・シニア層の獲得に向けた品揃えの見直しに取り組む一方で、「少量」や「ヘルシー」では満足できない当社のコアターゲットである男性顧客や、シェアして食べるというお客様向けの企画として、平成29年10月末から、大容量でインパクトの高い商品を取り揃えた「漢（おとこ）祭り!!」キャンペーンを実施いたしました。このキャンペーンでは「漢泣き鬼辛チキン」が大ヒット商品となり、定番商品として販売を継続することになりました。

サービス面では、平成29年12月より抽選で割引クーポンや無料商品がもらえるWebアプリのガッチャ！モール（Gotcha!mall）サービスを開始いたしました。

商品全般としては、第3四半期までは中食の売上が既存店ベースで前年比102.4%を達成するなど好調に推移しましたが、第4四半期においては寒波や悪天候の影響を強く受け、アイスクリームや飲料の売上が前年比96.2%まで落ち込むなど、計画を下回る結果となりました。

Q3 今後の見通しについて教えてください。

第44期の通期連結業績の見通しといたしましては、営業総収入は27,088百万円（前連結会計年度比5.8%減）、営業損失は60百万円（前連結会計年度実績：営業損失336百万円）、経常利益は143百万円（同：経常損失82百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は33百万円（同：親会社株主に帰属する当期純損失70百万円）を見込んでおります。

経　営　理　念

1. 常に新しい利便性を追求し、お客様に必要とされる企業になる。
2. オーナーに信頼され、取引先、株主様に支持される企業になる。
3. 商業の正道をもって利益を追求する企業になる。
4. 社員能力の育成をもって企業発展の礎とし、ひとりひとりの生涯設計のできる企業になる。

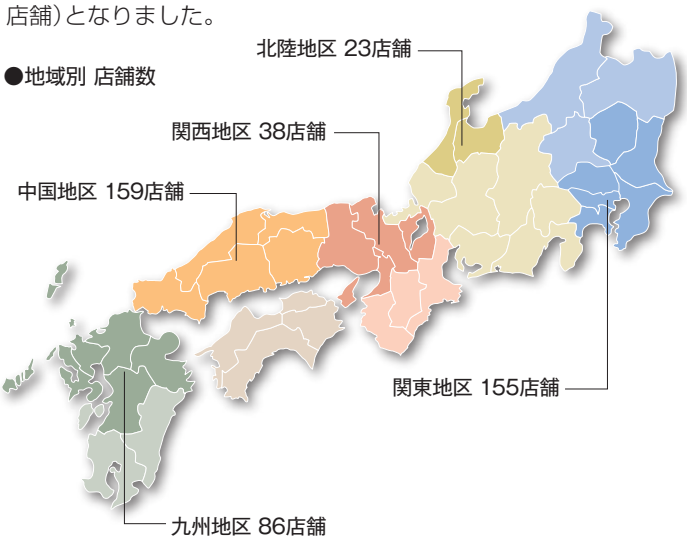
ポプラグループのストアブランド

ポプラグループは、住宅街やロードサイドなど、郊外立地を中心に展開する「ポプラ」に加え、都市型コンビニエンスストア「生活彩家」、高速道路にゆとりの空間を彩る「ハイウェイ彩家」、関東・関西地方を中心に展開する「くらしハウス」、「スリーエイト」といった複数のブランドを有し、立地・顧客特性に応じた出店でお客様に支持されるコンビニエンスストアチェーンを目指します。

新規出店の状況

当社が採用する売上ロイヤリティ制度の持つ比較的小規模な店舗でも事業が成立するという特長を活かし、工場、オフィスビル、学校、ホテル、事業所などの閉鎖商圏内の店舗を主に、法人加盟の開拓と企業コラボによる出店を推進いたしました。当連結会計年度の新規出店は、工場・オフィスビル8店舗、大学9店舗、ホテル3店舗、病院11店舗など合計44店舗（期末店舗数は461店舗）となりました。

●地域別 店舗数



	当期実績	計画	差異	前期
出　店	44	93	△ 49	85
閉　店	55	41	14	131
期末店舗数	461	524	△ 63	472

下期の新規開設店舗13店舗（上期31店舗）

【ポプラ】
- ●アスカスクウェア狭山店（埼玉県）
- ●梅津店（京都府）
- ●松江ニューアーバンホテル店（島根県）
- ●五島病院前店（長崎県）
- ●福江吉久木店（長崎県）
- ●福江中央店（長崎県）

【生活彩家】
- ●千駄木店（東京都）
- ●NPL浦安店（千葉県）
- ●平塚市役所店（神奈川県）
- ●神栖済生会病院店（茨城県）
- ●MFLP茨木店（大阪府）
- ●倉敷スイートタウン店（岡山県）
- ●姫野病院店（福岡県）

トピックス1　今年もやります。ポプラ漢（おとこ）祭り!

平成29年秋に開催し、多くのメディアでもお取り上げいただいた「ポプラ漢祭り」の第2弾を平成30年5月8日からポプラグループ全店でスタート。極限までボリュームを追求したがっつり弁当や麺類、ファストフードなど、新たなラインナップを取り揃えております。

一方で、コンビニ利用が急増する働く女性やシニア層の存在も見逃せません。今回は、彩家シリーズを軸に女性向け商品を一堂に集めた「女子会祭り」を同時開催し、「漢祭り」VS「女子会祭り」として盛り上げてまいります。

連結財務諸表 Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	第43期 平成30年2月28日現在	第42期 平成29年2月28日現在
POINT 1 流動資産	2,926	3,080
固定資産	9,217	9,669
有形固定資産	4,034	4,409
無形固定資産	447	663
投資その他の資産	4,734	4,596
資産合計	12,143	12,749

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科　目	第43期 平成30年2月28日現在	第42期 平成29年2月28日現在
流動負債	4,618	6,010
固定負債	3,121	3,486
負債合計	7,739	9,497
株主資本	3,882	2,955
その他の包括利益累計額	521	296
POINT 2 純資産合計	4,404	3,252
負債純資産合計	12,143	12,749

連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	第43期 平成29年3月1日から平成30年2月28日まで	第42期 平成28年3月1日から平成29年2月28日まで
POINT 3 売上高	25,440	29,687
営業収入	3,325	3,583
売上原価	19,895	23,222
営業総利益	8,870	10,048
販売費及び一般管理費	9,207	10,516
営業損失（△）	△ 336	△ 468
営業外収益	291	111
営業外費用	37	78
経常損失（△）	△ 82	△ 435
特別利益	135	1,280
特別損失	78	296
税金等調整前当期純利益（△損失）	△ 25	548
法人税、住民税及び事業税	47	266
法人税等調整額	△ 1	△ 7
当期純利益（△損失）	△ 70	289
親会社株主に帰属する当期純利益（△損失）	△ 70	289

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業総収入の内訳

	当期実績（単位：百万円）	前期比（%）
小売部門	16,322	82.2
卸売上部門	7,389	95.2
加盟店からの収入	1,559	90.0
その他の営業収入	1,766	95.6
その他の事業	1,729	83.3
合計	28,766	86.5

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務情報の開示について

詳細な財務情報については、当社ホームページの「IR情報」にて開示しております。
下記のURLからご参照ください。

http://www.poplar-cvs.co.jp/ir/

POINT 1 流動資産

前期末に比較し153百万円減少し2,926百万円となりました。これは、主に現金及び預金が57百万円減少したこと及び商品及び製品が59百万円減少したことによるものです。

POINT 2 純資産

前期末に比較し1,151百万円増加し4,404百万円となりました。これは、主に増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ498百万円増加したことによるものです。

POINT 3 売上高

売上高の内訳の主なものは、当社直営店舗の小売売上高16,322百万円（前連結会計年度比17.8%減）、フランチャイズ加盟店に対する卸売上高7,389百万円（同4.8%減）です。

トピックス2 ガッチャモール（Gotcha!mall）クーポンで新たな売上創出を図ります。

ポプラグループではプラスαの売上獲得を目指して様々な売場施策・キャンペーンを実施しています。

その中で、平成29年12月から導入を開始したガッチャモール（Gotcha!mall）は、Web上のガッチャモールサイトで「ポプラグループガッチャ」にチャレンジしていただくことにより、抽選でポプラグループで使える商品引換券や割引クーポンがもらえるサービスで、消費者の来店動機を創出する新たな客数増加対策として期待しています。

会社情報／株式情報

Corporate Data/Stock Data

会社概要

（平成30年2月28日現在）

社　　名	株式会社ポプラ
本　　社	〒731-3395
	広島市安佐北区安佐町大字久地665-1
資　本　金	29億886万7,725円
設　　立	昭和51年(1976年)4月20日
チェーン店舗数	461店舗
従　業　員　数	350名
事　業　内　容	当社は、フランチャイズチェーンシステムによるコンビニエンスストアの経営を主要業務として営んでおります。

主な子会社

（平成30年2月28日現在）

会社名	資本金(千円)	出資比率(%)	主要な事業内容
大黒屋食品株式会社	10,000	100	食品製造卸事業
ポプラ保険サービス有限会社	3,000	(注)100 (73.3)	保険代理店事業

(注) 出資比率には、間接所有分（　　）を含めて記載しております。なお、その内訳は、当社26.7%、大黒屋食品株式会社73.3%となっております。

役員

（平成30年5月24日現在）

代表取締役会長	目黒　俊治	社外常勤監査役	浴森　章
代表取締役社長	目黒　真司	社外監査役	大野　勝美
取締役	野村　一雄	社外監査役	平谷　優子
取締役	市村　英世		
取締役	草野　淳		
社外取締役	藏田　和樹		

株式の状況

（平成30年2月28日現在）

発行可能株式総数 …… 36,160,072株
発行済株式の総数 …… 11,787,822株
株主数 …… 8,933名

第43期中間に比べ1,744名減少しました。

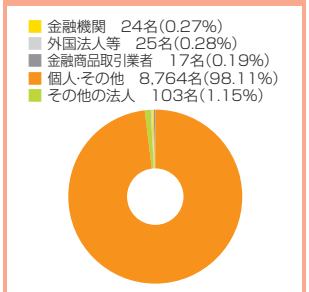
大株主（上位10名）

（平成30年2月28日現在）

株主名	持株数	持株比率
目黒　俊治	2,419,144 株	20.52 %
株式会社ローソン	2,150,300	18.24
ポプラ協栄会	1,715,209	14.55
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	352,600	2.99
ポプラ社員持株会	277,331	2.35
株式会社広島銀行	212,960	1.81
MSIP CLIENT SECURITIES	186,600	1.58
三菱食品株式会社	178,655	1.52
株式会社もみじ銀行	172,934	1.47
日本生命保険相互会社	166,060	1.41

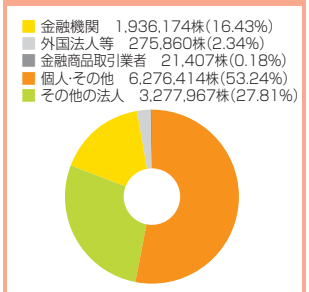
(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



（平成30年2月28日現在）

所有者別株式分布状況



（平成30年2月28日現在）

コミュニケーションツールのご紹介

当社のホームページでも様々な情報を公開しております。

http://www.poplar-cvs.co.jp/

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月に開催
期末配当金基準日	毎年2月末日
中間配当金基準日	毎年8月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 （お問い合わせ先）	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話0120－094－777（通話料無料）
公告方法	電子公告といたします。
公告掲載URL	http://www.poplar-cvs.co.jp/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。）
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	7601

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんので、ご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

平成30年5月発行